

食育サポートセンター活動報告書

平成 25 年度食育サポート運営委員会



平成 26 年 3 月

食育サポートセンター



平成 18 年 9 月 28 日開設

専門教育の実施



授業（栄養教育論実習Ⅰ）の一環として、学生が作成した媒体を用いて、神埼市内の保育園、小学校で学外実習を行いました。

食育推進リーダー養成講習会



◆研究報告

「食塩摂取に関する研究報告」

西九州大学健康福祉学部健康栄養学科 准教授 堀田徳子氏

◆事例紹介

「食農教育の取組紹介～平成24年度佐賀県食育賞受賞者市丸房光氏との連携～」

唐津・東松浦地区4Hクラブ（松原会） 吉野政寛氏

◆講演

「生涯食育 減塩で人づくり 地域づくり」

講師：独立行政法人国立病院機構九州医療センター 臨床教育部長 高血圧内科医長

土橋卓也氏

あすなろ隊の活動



学園祭での活動



食まなび塾



たけおの食育まつり



神埼子どもまつり



神埼保育園でのお茶教室

はじめに

食育サポート運営委員会
委員長 高橋忠夫

食育サポートセンターは、今年で 8 年目の活動を終えましたが、今の設置形態での活動は、これで一区切りということになります。と、言いますのは、来年度からは、地域コミュニティの中核的存在（COC）としての機能を持つ、地域連携センターが発足し、その中に新たに位置付けられたセンターとして活動を続けることになったからです。とは言いながら、その活動が大きく変わるわけではなく、今まで通り、食育サポートセンターの名称を残しつつ、地道に地域に根差した地域貢献・連携活動を続けていくことになります。近年、文部科学省は、大学は地域に貢献する「地（知）の拠点」として、地域コミュニティの中核的存在（COC）としての機能を強化するように求めており、西九州大学も、文部科学省によって、佐賀大学とともに、この活動に採択され、佐賀県全域をキャンパスとする、新たな教育研究活動を展開することになりました。本学における、その中核が、「地域連携センター」ということになりますが、その中におかれることになった食育サポートセンターのこれまでの活動は、佐賀県とも地元神崎市とも協定を結んで、活動の幅を広げてきましたので、今回採択された事業（COC）のニーズの一つになったものと自負しているところ です。

食育サポートセンターは、本年度も昨年度と同様に着実な活動を続けて来ました。特に、昨年度立ち上げた、学生によるあすなろ隊の中の 4 つのグループ活動が定着しつつあります。また、佐賀県との協定に基づいた委託事業である「食育推進リーダー養成講習会」も、佐賀市文化会館を会場として、例年通り実施いたしました。今年のテーマは「人を育てる食育！地域を育てる食育！」でした。その中で、本学健康栄養学科の堀田先生の研究広告や、唐津・東松浦地区 4H クラブの吉野氏による事例報告が行われ、さらに、国立病院機構九州医療センターの高血圧内科医長である土橋先生には「生涯食育 減塩で人づくり 地域づくり」の演題で講演していただき、盛況のうちに終えることができました。

一方、神崎市および地元企業（ヤクルト）との協働で、地元の神埼そうめんを利用し、減塩を売り物とした加工食品の開発も行いました。近々販売される見込みです。その他、大学祭や佐賀県内の様々なお祭りそのたの行事にも参加させていただきました。

こうした活動を行うことができたのも、皆様のご理解とご協力があればこそと、改めて感謝する次第です。どうか、ここにお届けした報告書をご一読くださり、お気づきの点など、ご意見、アドバイス等いただければ幸いに存じます。

目 次

I	平成 25 年度事業の成果と課題	1
II	味覚教育と専門教育の実施	6
III	学生食育ボランティアあすなろ隊	9
IV	平成 25 年度活動報告	10
	1. 活動報告①（食育推進リーダー養成講習会）	12
	2. 活動報告②（学生食育ボランティアあすなろ隊派遣活動）	14
	3. 活動報告③（学園祭）	20
	4. 活動報告④（神埼市内の施設を利用した食育活動「食まなび塾」）	21
	5. 活動報告⑤（学生組織の各グループの活動）	22
	6. 神埼市との取り組み	24
	7. 教材の貸出状況	25
V	食育サポート運営委員会	27
VI	食育サポート事業協議会	31